



内陸



新庄支社 02333(22)3580 東根支社 0237(43)7333
 尾花沢支社 0237(22)0165 寒河江支社 0237(86)4241
 村山支社 0237(55)2532

地域の情報をお寄せください

幼児教育の質を追求

村山連絡協が研究発表や討議

村山市幼児教育・保育施設連絡協議会（井上信也会長の第1回研修会が26日、同市の戸沢保育園で開かれ、先進的なケースを参考にしながら、幼児教育のクオリティーを高めた。

市が今年3月に策定した子ども・子育て支援事業計画「むらやま子育て あいあるプラン+（プラス）」の一環。「家族や地域の愛情に包まれ子どもが健やかに育つまち」を基本理念に6月に発足した。

この日は市内の幼稚園や保育園、認定こども園、ベビーホームの関係者計約45人が参加。園児の遊びや昼食の様子を参観した後、戸沢保育園が「自ら進んで主体的に活動できる環境の工夫」をテーマに研究発表を行った。食への関心を高めるオープンなランチルームに改善したことで「コミュニケーション」が広がり、園児自ら食の大切さを考えるようになった。「収穫した物を味わうことで五感や経

験が豊かになり食への意欲が増した」など、これまでの成果を報告した。グループ討議も行われ、参加者はメモを取りながら熱心に話を聞いた。

同協議会は今後、同市出身で東京大大学院教育学研究科の遠藤利彦教授を招いた講演会の開催、研修会や保育施設の視察などを重ねながら、保育水準の底上げを図り、より良い施設の運営につなげていく。

（板垣仁樹）